

新興国レポート

中国の2018年12月輸出入額が前年割れ

米中貿易摩擦の影響等で中国の対米輸入が大きく落ち込む

- ✓ 2018年12月の中国の貿易は、輸出、輸入ともに前年水準を下回る。国別では、対米輸入の落ち込みが顕著。品目別では、携帯電話の輸出、自動車の輸入が大きく減少。
- ✓ 2018年通年の対米貿易黒字額は前年比17.2%増加し、過去最高を更新。中国政府は輸入拡大に向け、利下げや減税等内需の刺激策を本格化させるものと思われる。

～ 輸出、輸入額とも前年同月の水準を下回る ～

● 米国による追加関税の引上げ懸念を背景とする駆け込み出荷の反動や国内景気減速等を背景に、中国の貿易が減速傾向を強めています。中国税関総署が発表した2018年12月の貿易統計（米ドル建て）によると、輸出額は10月の前年同月比14.3%増、11月の3.9%増から大きく減速し、4.4%減の2,213億ドル（約24兆円）、輸入額も10月の20.3%増、11月の2.9%増から大きく落ち込み、7.6%減の1,642億ドル（約18兆円）となりました。輸出、輸入ともに前年同月水準を下回るのは2016年10月以来2年2ヵ月ぶりです（図表1）。

～ 携帯電話の輸出、自動車の輸入が落ち込む ～

● 品目別にみると、輸出ではハイテク製品が11月の前年同期比2.8%増から10.3%減へ、機械・電気機器も3.0%増から6.8%減へ大幅な減少となっています。特に米アップルの減産等の影響を受けて携帯電話が31.1%減と大きく落ち込んでいます。輸入では集積回路（IC）が11月の8.3%減から15.2%減へ、国内での販売不振が続く自動車も11.6%減から29.9%減へマイナス幅を広げています。

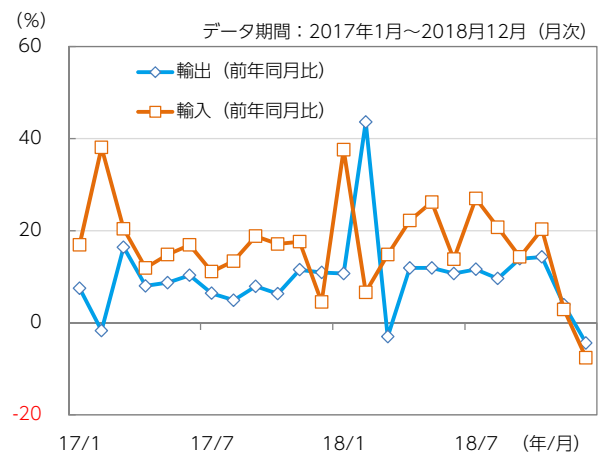
～ 対米輸入額の落ち込みが顕著 ～

● 国別では米中貿易摩擦を背景に、対米貿易の落ち込みが顕著になっています。輸出は前年同月比3.5%減の403億ドル、輸入は35.8%減の104億ドルでした（図表2）。輸出の前年割れは9ヵ月ぶり、また輸入は4ヵ月連続で、減少幅は統計のある1993年1月以降で最大です。

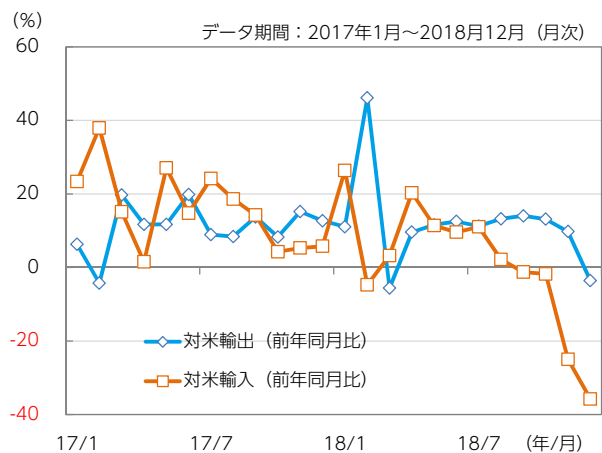
～ 2018年通年の対米黒字額は過去最高を更新 ～

- 2018年通年の対米輸出額は前年比11.3%増の4,784億ドル、一方、輸入は0.7%増の1,550億ドル。輸入の伸びが小さかった結果、貿易黒字額は17.2%増の3,233億ドル（約35兆円）となり、過去最高額を更新しました（図表3）。
- トランプ政権は中国の米国製品輸入拡大に関して、3月1日までに合意が出来なければ中国製品への追加関税率を現行の10%から引き上げる考えを示しています。対米貿易黒字額が過去最高を更新したこともあり、中国政府は輸入増を図るために、利下げや減税等内需の刺激策を本格化させるものと思われます。

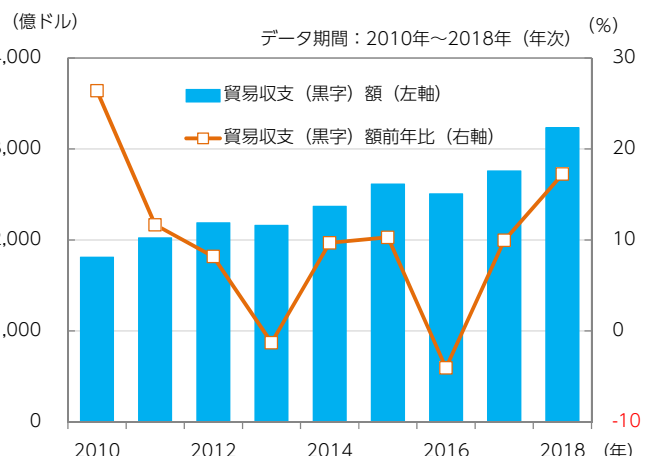
図表1：中国の輸出入額（全体）



図表2：中国の対米輸出入額



図表3：中国の対米貿易収支（黒字）額



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>